学校番号	T1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	発展国語 A	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	特になし						
副教材等	プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、１年次までの国語の学習を土台に、さまざまな文章を読み解く力を高め、国語の総合的な力を高めます。論理的な文章の単元では、論理的な文章の基礎的な理解を元に、考えを深めます。また、小説、詩歌、古文、漢文等を読み、作品を深く味わい、豊かに想像したり共感したりする力を伸ばします。また、授業内での問題演習を通じて、国語の問題を正確に解く力を高めます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉が持つ価値への認識を深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わろうとするとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	「自分」と「他者」 ［教材］ プリント教材　評論	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　書　］：本文の内容を受けて自分の考えを見直し、その主張を明確にしている。 c：筆者の主張を自身の経験に照らして考え、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「社会」との関わり ［教材］ プリント教材　評論	a：語彙を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　］：アリの生態の特徴と、人間社会の問題点がどのようにリンクするか読み取っている。 c：論理の展開を、表形式で積極的にまとめようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	小説：人物の心情と場面の展開 ［教材］ プリント教材　小説	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［　読　］：文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c：登場人物や語り手、場面の変化、心情を読み取ることに興味をもち、作品の構造を理解しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	詩歌を味わい、詩歌を作る ［教材］ プリント教材　詩歌	a：詩歌に親しみ、理解するために必要な文語のきまりや訓読のきまり、詩歌の形式、古典特有の表現などについて理解している。 b［　書　］：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。 c：四季の詩歌を読むことに興味をもち、詩の形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期	論理の展開 ［教材］ プリント教材　評論	a：推論に関する語句の意味を理解している。 b［　読　］：主張の根拠の妥当性や、信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：推論の種類の違いを把握し、それぞれの事例について積極的に考え、その妥当性を検討しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	小説：心情変化と情景描写 ［教材］ プリント教材　小説	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。また、文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［　読　］：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。また、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：作品に興味をもち、小説の構成や登場人物の心情の変化をとらえようとしている。元になった古典作品との比較に興味をもっている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

後期	古文:古文の言葉と仮名遣い ［教材］ プリント教材　古文	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。また、時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 b[　読　]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	古文:説話を読む ［教材］ プリント教材　古文	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。また、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c:古文を読むことに興味をもち、積極的に読みに慣れようとし、事件の展開や登場人物の行動を読み取ろうとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間